

## 平成29年度合同部会・合同委員会開催される

——各部・委員会の活動方針・活動計画がまとまり

全連小の基盤となる活動が新たにスタート——

6月6日（火）、午前10時30分よりKKRホテル東京において対策、調査研究、広報、庶務、会計の5部による合同部会が開催され、引き続き午後1時30分より対策部4委員会、調査研究部6委員会、広報部4委員会の合同委員会が開催された。

各部・各委員会では組織づくりと具体的な活動方針・活動計画の検討・作成がなされ、本年度のスタートが切られた。

### 平成29年度 合同部会あいさつ（要旨）

会長 種村明頼

新学習指導要領とその移行措置案が示された。中学年外国語活動と高学年外国語は、ともに年間15時間の増加だが、移行措置期間中は「総合的な学習の時間の一部を充てることができる。」とされている。また、報道された「キッズウィーク」の実施が具体化すれば、長期休業日の一部を授業日に振り替えるなど、来年度の教育課程編成に直接影響する。

これらを十分に理解して来年度の教育課程を編成していくためにも、全連小における情報共有をしっかりとやっていかななくてはならない。

6月1日の教育再生実行会議第十次提言の内容には、全連小がこれまで意見表明を行ってきた、学習指導要領実施のための人的配置に関する条件整備が盛り込まれた。私たちが毎年度末にまとめる研究紀要は、文部科学省が予算折衝を行う際の重要な資料として活用される。調査項目を安易に対象から外すことなく、継続した調査結果を示していくことが大切である。

各部において、今後の学校教育の動向を注視しつつ、価値ある活動となるよう進めていただくことを願います。

### ～ 各部会の構成並びに開催日 ～

	部 長	副 部 長	書 記	部会開催日
対 策 部	喜 名 朝 博	田 村 俊 一	大 野 雅 人	9月13日 11月16日
調 査 研 究 部	針 谷 玲 子	安 井 正 郎	野 村 友 彦	9月11日 11月20日
広 報 部	戸 倉 務	神 津 長 生	伊 勢 川 聰	9月22日 11月24日
庶 務 部	升 屋 好 永	小 島 睦	嶋 田 晶 子	11月22日 1月15日
会 計 部	山 田 欣 也	小 松 眞	島 崎 雅 彦	11月28日 2月20日

# —— 各種委員会の活動方針並びに活動計画・内容 ——

## 対 策 部

### 1 標準法委員会

委員長 藤 森 克 彦

**活動方針** 教職員の配置改善の状況と少人数指導等の実施状況、司書教諭や養護教諭等の配置状況、非常勤職員の導入と活用状況について調査研究を行い、今後の教職員配置改善計画に向けた基礎資料を得る。

- 活動内容**
- ① 調査項目の検討、調査用紙の作成・実施
  - ② 調査結果の集計・分析、経年変化の追跡
  - ③ 調査内容及び提言のとりまとめ

### 2 施設設備教材等委員会

委員長 佐 野 匡

**活動方針** 学習指導要領の確実な実施に向けた施設設備、教材の整備・充実、特別支援教育の対策状況、コンピュータの設置や運営に関する状況、学校図書館の整備、心と体の健康づくりの整備状況について調査・分析する。また、児童の安全にかかわる施設設備等についての調査・分析を行う。

- 活動内容**
- ① 活動計画の策定、調査項目の検討、調査用紙の作成
  - ② 調査内容の集計・分析
  - ③ 報告内容の整理と提言・要望事項の整理
  - ④ 次年度における調査の方向の検討

### 3 教員養成委員会

委員長 瀧 島 啓 司

**活動方針** 優れた人材を確保するための教員採用選考や教員免許更新制、望ましい教員養成・教育実習の在り方等について、都道府県教育委員会の方針・施策や校長の考え方を経年で調査する。

- 活動内容**
- ① 都道府県教育委員会を対象として、教員採用選考、小学校の外国語教育を含む教員の養成・育成の現状と教員免許更新制への対応の状況について調査を実施し、集計・分析・考察を行う。
  - ② 小学校長を対象として、教員免許更新講習や教育実習の在り方、小学校の外国語教育等について現状と課題を調査し、集計・分析・考察を行う。

### 4 給与年金等委員会

委員長 松 原 修

**活動方針** 校長及び教職員の処遇改善に資するために、次の調査を行う。

- 活動内容**
- ① 管理職及び教職員の処遇改善
  - ② 年金制度
  - ③ 給与・手当・賞与等の減額
- ① 調査課題を検討・作成し、7月に各県の校長会に調査を依頼する。
- ② 結果を集計し、全国の動向を把握する。
- ③ 11月末までに調査結果を分析し、改善の方向を明らかにする。

## 調 査 研 究 部

### 1 教育改革委員会

委員長 倉 島 敬 和

**活動方針** 国民の信託に応える小学校教育の役割と時代の進展に即応する小学校教育の課題について調査研究を行い、各校長の対応の実態を分析し、今後の各学校における経営資料として提供する。

**活動内容** 以下の内容について、質問事項の検討、回答用紙の集計・分析、研究のまとめ、課

題の整理を行う。

- ① 国民の信託に応える小学校教育の在り方等に関する課題
- ② 全国学力・学習状況調査の結果公表及び各都道府県における学力調査の結果を生かした学力向上策や授業改善の取組に関する課題
- ③ 教員の資質能力の向上と子どもと向き合う環境づくりに関する課題
- ④ 少人数学級の推進、道徳教育の充実や外国語教育への対応等、新たな教育改革・教育施策に関する諸課題

## 2 教育課程委員会

委員長 平川 惣一

**活動方針** 新しい時代に即応した教育計画の立案と実施・評価に伴う課題について、対応の現状と課題を調査・分析し、提言資料の作成及び各都道府県における実践に役立つ資料の作成を行う。

**活動内容** 以下の内容について、調査研究及び資料の作成を行う。

- ① 学習指導要領の主な内容や時数の確保に関する課題
- ② 豊かな心や健やかな体の育成に関する課題
- ③ 防災教育と交通安全教育等の学校安全に関する課題
- ④ 教育課程の編成や学習評価の改善に関する課題

## 3 現職教育委員会

委員長 小池 慎一郎

**活動方針** 現職教育における「時代の進展と社会の変化に即応した教職員の資質能力の向上を図るための課題」について調査・分析を行い、その成果をもとに現職教育の充実や実践のための資料を作成し、提供する。

**活動内容** 以下の内容について、調査を進める。

- ① 校内研修の充実と指導教諭の活用の現状と課題
- ② 初任者研修・現職研修及び臨時的任用教員の研修に関する課題
- ③ 管理職の職能に関する研修とOJTの推進状況・実施上の課題

## 4 人権教育委員会

委員長 小島 みつる

**活動方針** 人間尊重と個性重視の視点に立った人権教育推進上の課題について、研究実践や資料をもとに検討し、明らかにする。

**活動内容**

- ① 教職員の人権感覚を高める全体計画や学校環境の在り方
- ② 児童の人権意識を高める学級経営をはじめとする指導の在り方
- ③ 家庭・地域への啓発の在り方
- ④ 校内研修推進上の課題

## 5 特別支援教育委員会

委員長 佐藤 友信

**活動方針** 特別な教育的支援を必要とする児童の自立を促し、社会の一員としての資質を育てる教育を推進する上での現状と課題について調査し、分析・考察して、課題解決や指導上の参考に供する。

**活動内容**

- ① 発達障害のある児童に対する各校の指導体制、指導内容等についての調査研究
- ② 就学相談上の課題と共生社会の構築に向けた調査研究

## 6 健全育成委員会

委員長 石井 卓之

**活動方針** 健全育成に関する諸問題は依然として学校経営上の大きな課題である。健全育成に関する調査研究を実施し、分析・考察して、課題の解決や指導上の参考に供する。

**活動内容**

- ① 教員の生徒指導力の向上のための課題
- ② 携帯電話やインターネット等に関わる犯罪やネット依存に対する現状と課題
- ③ 「児童虐待」に関する現状と防止のための課題
- ④ 「いじめ防止」「不登校対策」等についての現状と課題

# 広 報 部

## 1 機関誌編集委員会

委員長 朴 木 一 史

**活動方針** 学校経営上の諸課題の解決に役立つ情報の提供並びに全連小の活動状況の提供と充実を図るため、機関誌を月1回発行し会員の学校経営の改善に資する。

**活動内容** 機関誌『小学校時報』を毎月発行する。

- ① 年間共通主題「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す 小学校教育の推進」のもと、全国の広報担当者から寄せられた意見をもとにした特集題により、教育論壇と実践事例を紹介する
- ② 全連小の総会、研究大会などの活動を紹介する
- ③ 「教育ニュース」や「各地区校長会の動き」などを紹介する

## 2 シリーズ等編集委員会

委員長 篠 原 敦 子

**活動方針** ① 学校経営に関する研究資料の提供をする。

② 全国各都道府県の先進校の学校経営及び研究活動に関する情報提供をする。

**活動内容** ① 教育研究シリーズ第55集の普及

② 教育研究シリーズ第56集『新たな知を拓き [生きる力] を育む学校経営』の編集・刊行準備（平成30年5月刊行）

③ 教育研究シリーズ第57集の主題、副主題、内容構成の企画、検討

④ 『全国特色ある研究校便覧』（平成30年・31年度版）の企画、検討

## 3 速報委員会

委員長 河 村 祐 好

**活動方針** ① 正確な情報収集を行い、学校経営に資する情報をいち早く会員に届ける。

② 読みやすく、役に立つ速報を目指す。

**活動内容** 年間5回「全連小速報」を発行する。内容は以下のとおりである。

① 「第69回総会と第226回理事会」

② 「各委員会の活動方針と活動内容」

③ 「第1回小学校長会長連絡協議会」

④ 「第69回全連小佐賀大会と第227回理事会」

⑤ 「第228回理事会」

※③⑤については、電子版のみの発行を施行する。

## 4 ホームページ委員会

委員長 碓 寛

**活動方針** ① 全連小の活動や主張をインターネットによって会員及び社会一般に迅速に情報提供することを目指す。

② 会員のニーズを的確に把握して見やすいホームページを目指す。

**活動内容** ① 全連小各部・各委員会活動、広報部各委員会の情報、著作物、全連小関連の情報を掲載する。

② 利用しやすい「特色ある学校の紹介」の改訂・更新を行う。

③ 各都道府県の学校紹介を掲載する。

④ 見やすいレイアウト、必要な情報へのリンクを充実させる。

⑤ トップページ「学校紹介」は、今年度も災害で被災した地域等ががんばっている学校と、全国から公募した学校を紹介する。

本年度も委員会活動について、各都道府県小学校長会並びに調査対象該当校や執筆・情報提供校の温かいご理解・ご協力をぜひお願い申し上げたい。